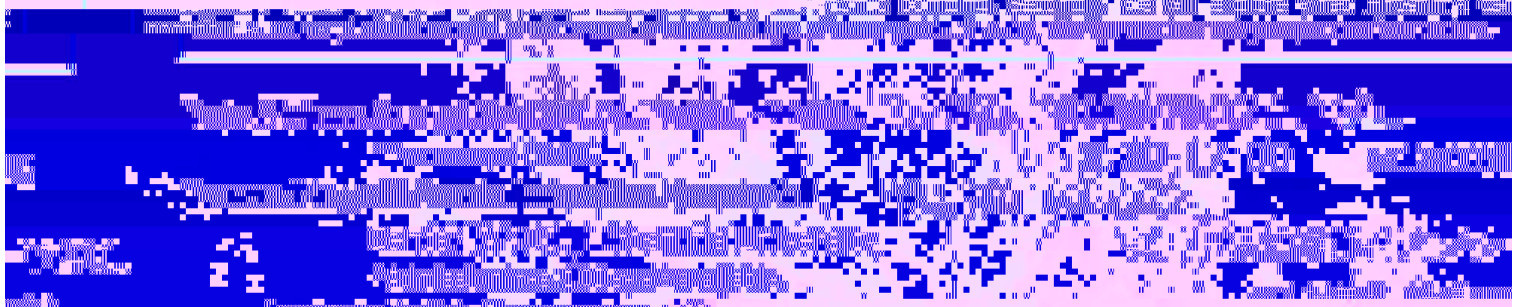
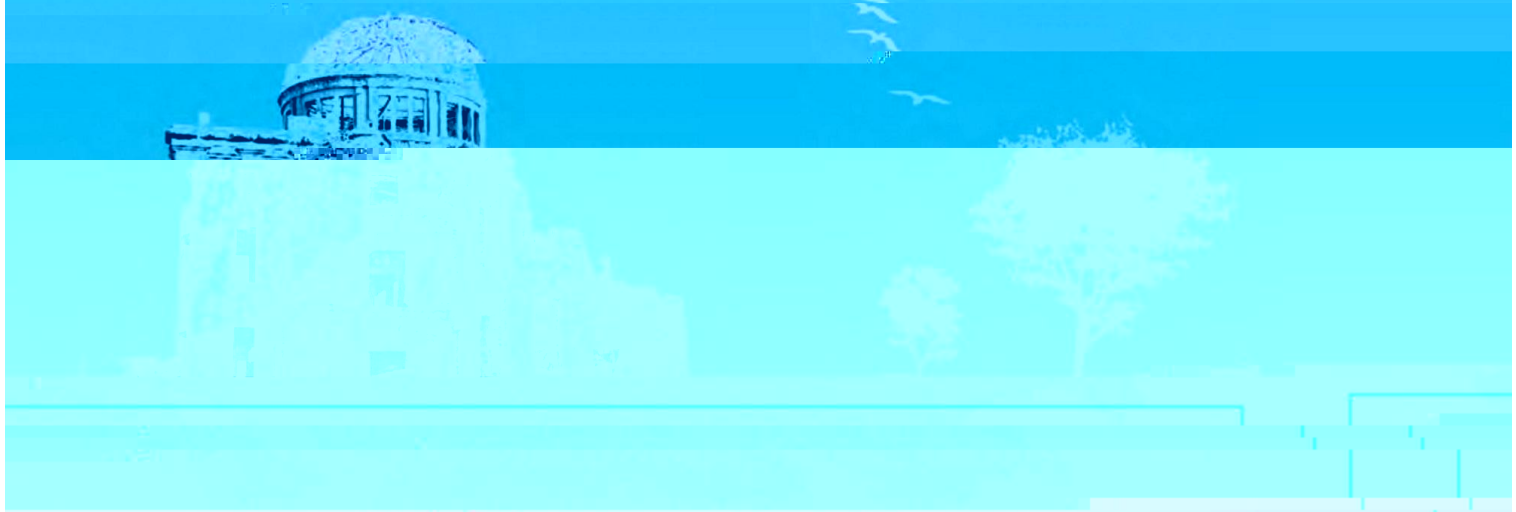




International Symposium 2018 in World of a Credit for Hiroshima University
2018年度広島大学平和センター記念国際シンポジウム



“Peace” from the viewpoint of “Hiroshima and the world”:
the past, the present, and the future
ヒロシマの平和、そして世界の平和
- 過去・現在・未来への展望



Organized by the Center for Peace, Hiroshima University

公共交通機関でお越し下さい。

日赤病院前下車
徒歩1分

Hosted by the Center for Peace, Hiroshima University

*Use of public transportation is recommended as parking spaces on campus are limited.

<From Hiroshima Station>
Take the tramway No.1 bound for Ujina
Take the bus No.50 bound for AEPARK
(by bus stop No.6)

Alight at
Nisscki-byoin-mae stop.

【言語】 英語 / 日本語 (同時通訳)
【主催】 広島大学平和センター

*駐車場は台数に限りがあり有料ですので
<広島駅からの行き方>
広島電鉄路面電車1番線 (宇品行) 乗車
広島バス50号東菜園線 / マリサマーク方面
(6番乗場) 乗車

e-mail, FAX, or by
telephone

お問い合わせは下記まで
ご利用ください。またはメール
で事前にお申し込み下さい。

Due to the limited availability of seats we recommend early registration. Please contact us by
telephone with your name, affiliation or company, contact e-mail address, etc. cp@cp.hiroshima-u.ac.jp

〒733-0192 広島県広島市南区
中野三丁目1番1号

お席に限りがありますので、お申し込みのうえ、お申し込み
のうえ、お席確保。お申し込みはFAX (お席確保不要) 下記まで
【お名前・「申し込み済み」印紙】とします。お席確保
済みに変更がある場合は、お席確保料も返付出来
ません。

<FAXは無料>



お申し込みは下記まで
〒733-0192 広島県広島市南区中野三丁目1番1号
TEL: 082-257-5111 FAX: 082-257-5112
E-mail: cp@cp.hiroshima-u.ac.jp



“Peace” from the viewpoint of “Hiroshima and the world”: the past, the present, and the future
ヒロシマの平和、そして世界の平和ー過去・現在・未来への展望

13:30~ 13:40 Opening Remarks/開会の言葉



Mitsuo OCHI 越智光夫：広島大学長

1952年愛媛県今治市生まれ。広島大学医学部卒業後、整形外科に入局し、ヨーロッパ留学などを経て、2007~11年広島大学病院長、2008~11年理事、2011~12年理事・副学長、2012~15年学長特命補佐を歴任。2015年4月より広島大学長。2010年に文部科学大臣表彰「科学技術賞」、2014年に産学官連携功労者表彰「厚生労働大臣賞」を受賞。医学博士。

13:40~15:40 Lecture/講演

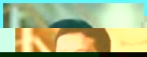


<Introduction/趣旨説明>

Noriyuki KAWANO 川野徳幸：広島大学平和センター長・教授

広島大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了（医学博士）。広島大学原爆放射線医科学研究所附属国際放射線情報センター助手・助教、広島大学平和科学研究所センター長助教等を経て、2012年6月から広島大学平和科学センター教授。2017年4月より同センター長併任。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

Connecting Hiroshima and the Marshall Islands with the perspective of “Global Nihakusha”/ヒロシマとマーシャル諸島のつながりから見た「グローバルニハクシャ」



Seichiro TAKEMINE 竹峰誠一郎：明星大学准教授・広島大学平和センター客員研究員
早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士課程修了。博士（学術）。三浦大学研究員などを経て、1997年（旧山手）の地学を専攻し、社会学と平和学の視点からマーシャル諸島の米兵被爆調査調査員に就任。日本平和学会理事、2017年4月より同センター長併任。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

The Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons and its Challenges for
核兵器禁止条約と今後の課題

Yasuhito FUKUI 福井康人：広島市立大学准教授

1961年、兵庫県生まれ。1987年、岡山県立大学文学部卒業。1990年、広島市立大学文学部卒業。1991年、広島市立大学文学部卒業。1997年、広島市立大学文学部卒業。2003年、広島市立大学文学部卒業。2009年、広島市立大学文学部卒業。2013年、広島市立大学文学部卒業。2017年、広島市立大学文学部卒業。2018年、広島市立大学文学部卒業。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

15:40~15:55 Coffee break/休憩

15:55~16:55 Panel discussion/パネルディスカッション

<Moderator/ モデレーター>

Shinsuke TOMOTSUGU 友次晋介：広島大学平和センター

2011年より広島大学平和センター長。専門は原爆・被ばく研究、平和学。

16:55~17:00 Closing Remarks/まとめ・閉会の言葉

<MC/司会>

